

## <調査結果報告>

### 三重県内企業の業況等に関する調査（2026年5月）

三重県内の事業所を対象に、業況や経営上の問題、人手不足感、設備投資の状況について調査しましたので結果を報告します。ご回答いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。

【担当】株式会社百五総合研究所 地域共創事業部 谷ノ上（たにのうえ）  
三重県津市岩田21番27号 TEL059-228-9105

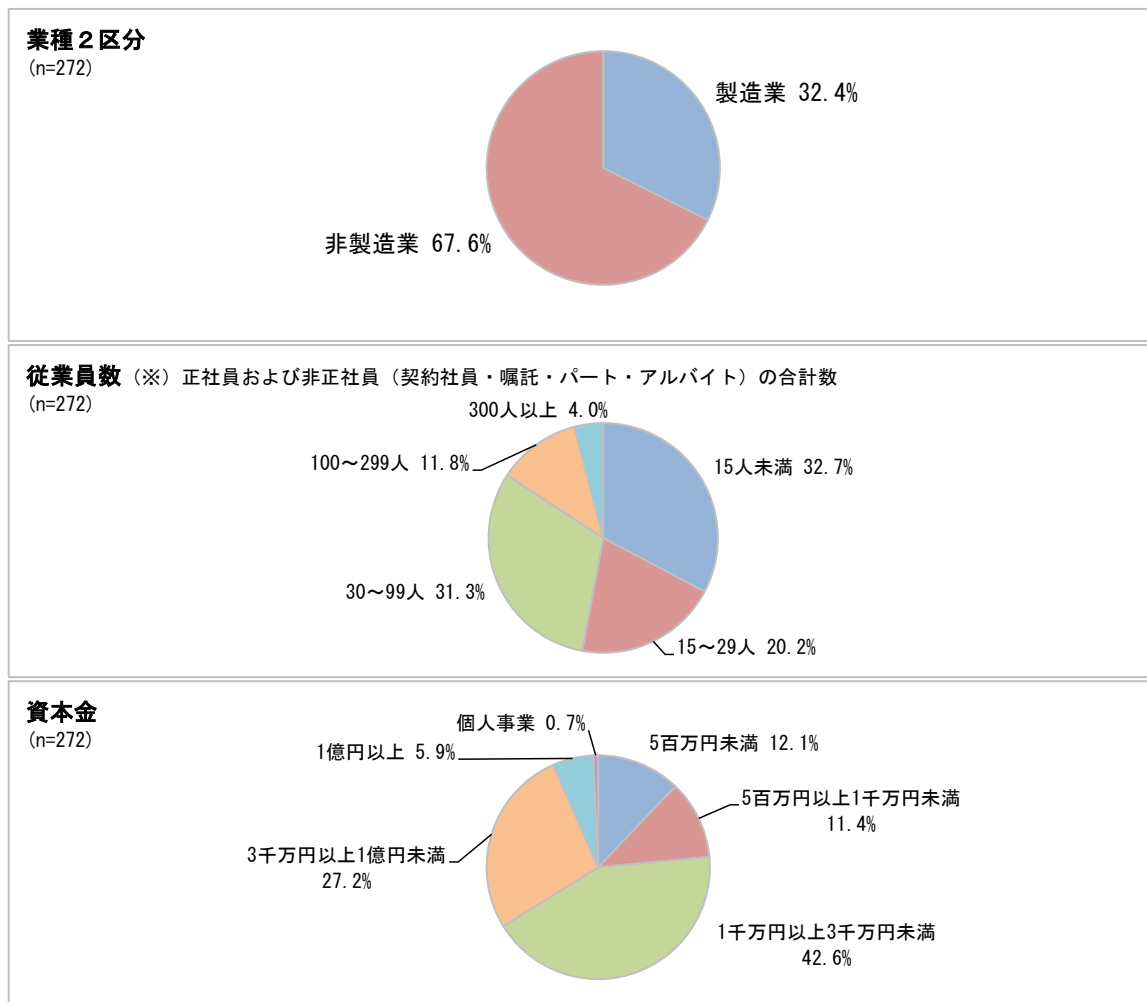
#### 【調査概要】

- 調査期間：2026年5月13日～5月25日
- 調査対象・回答数：三重県内の事業所（以下、企業）、272件  
（※）四捨五入の関係でグラフ内の内訳の集計と合計値が一致しない場合がある。

#### 【結果概要】

- 県内企業の業況判断DIは、26年4-6月期（実績見込み）は+16.5となり2桁プラスも前期比で低下した。7-9月期は+5.5となりさらに低下の見通し。中東情勢の悪化の影響が下押し圧力になったとみられる。
- 経営上の問題については、「原材料高」が62%となり1月時点（49.3%）より大きく上昇した。次いで「人件費の上昇」が高いものの1月より低下した。
- 人員の不足感はやや低下したが、依然高い水準。

#### <基本属性>



## 【調査結果】

### 1. 業況判断D I（自社の収益を中心とした業況）

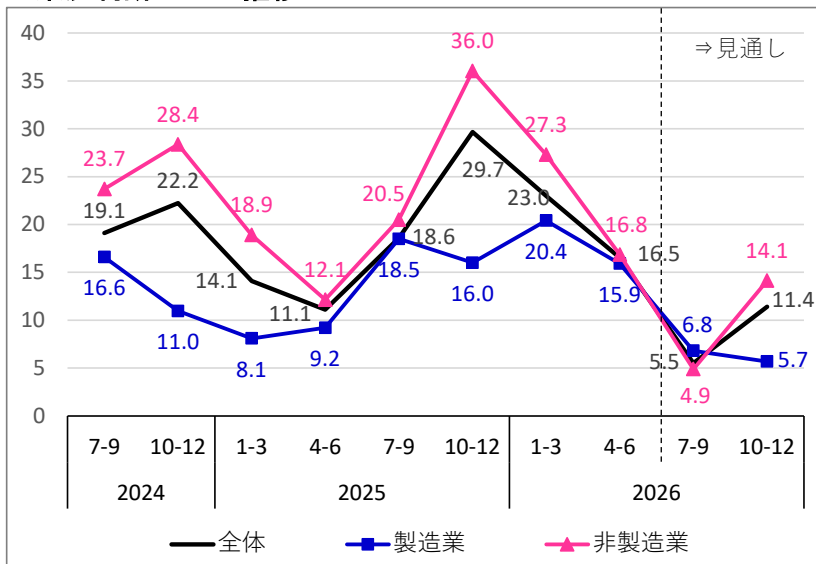
自社の収益を中心とした業況が「良い」とみる企業の割合から「悪い」の割合を引いた「業況判断D I」は、26年4-6月期（実績見込み）は+16.5となり2桁プラスとなったものの1-3月期の+23.0より低下した。7-9月期は+5.5となりさらに低下の見通し。

業種別にみると、製造業、非製造業ともに4-6月期、7-9月期のいずれも前期より低下する見通し。10-12月期については傾向が異なり、製造業では慎重な見方が続くが、非製造業では上向き見通し。

26年2月末に始まったイスラエル・米国とイランによる軍事衝突及びホルムズ海峡の事実上の封鎖（以下、中東情勢の悪化）に伴う、原油やナフサ、原材料の調達難と価格の高騰、それらに起因する事業活動の中断、延期、売上の減少、収益の圧迫などが業況感の下押し圧力になったとみられる。

（※2026年6月12日「<調査結果報告> 中東情勢「悪影響がある」県内企業は4割強」参照）

#### ■業況判断D Iの推移



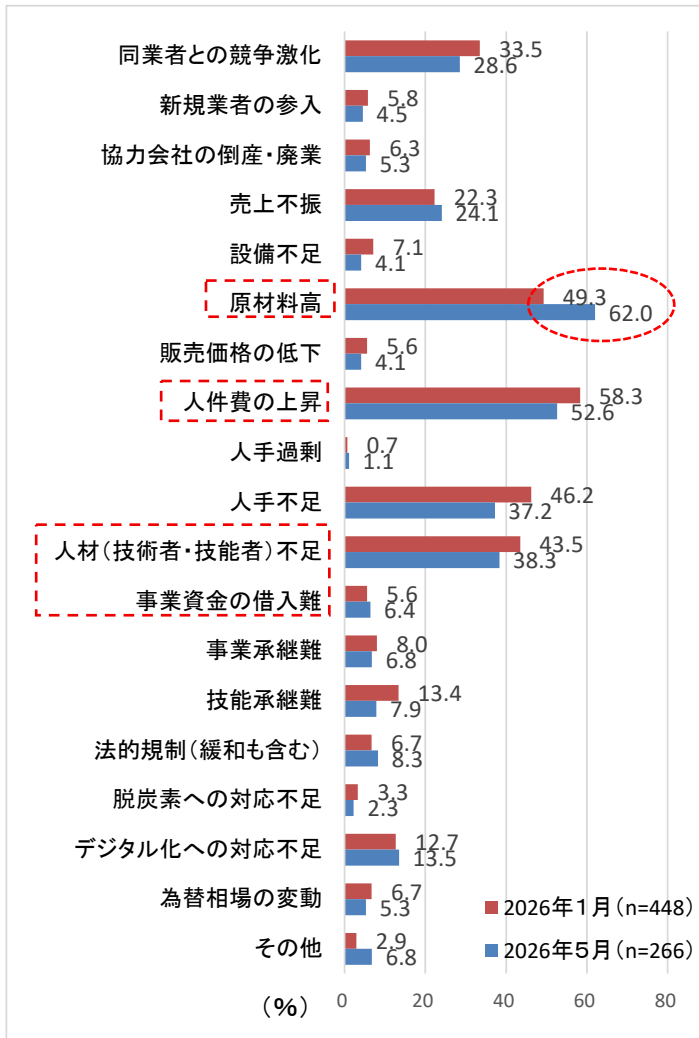
※業況判断D I = 「良い」と回答した企業割合 - 「悪い」と回答した企業割合  
※2026年4-6月は実績見込み、2026年7-9月以降は見通し。

### 2. 経営上の問題（複数回答）

経営上の問題については、「原材料高」が62.0%と26年1月より12.7ポイント上昇して最も高くなり、中東情勢の悪化の影響がうかがえた。1月にもっとも高かった「人件費の上昇」は52.6%となり、1月より5.7ポイント低下した。

また、「人手不足」は1月より9.0ポイント低下、「人材（技術者・技能者）不足」は5.2ポイント低下した。

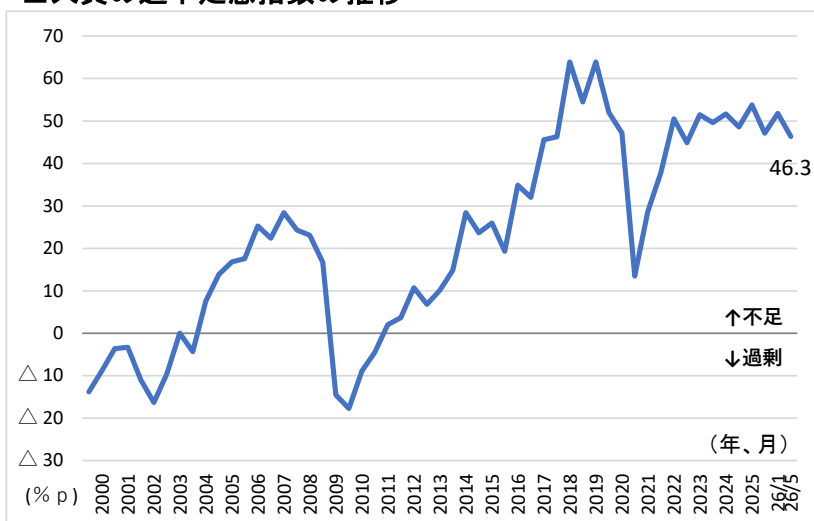
## ■経営上の問題（複数回答）



## 3. 人員の過不足感

人員が「不足」「やや不足」と答えた企業の割合は合わせて 54.4%を占め、「過剰」「やや過剰」の合計は 8.1%となった。不足の割合から過剰の割合を引いた過不足感指数は+46.3 となり、26年1月の+51.8よりやや低下したものの、依然として不足感が高い。

### ■人員の過不足感指数の推移



※過不足感指数 = (「不足」 + 「やや不足」) と回答した企業の割合 - (「過剰」 + 「やや過剰」) と回答した企業の割合

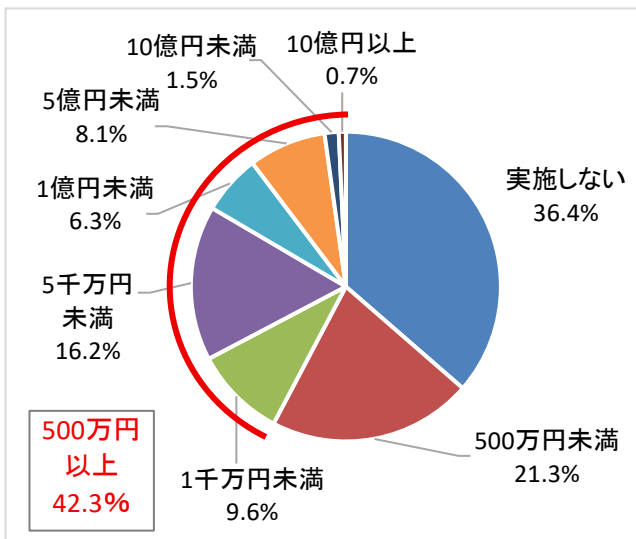
#### 4. 設備投資計画

26年度に500万円以上の設備投資を計画している企業の割合は42.3%となり、25年度の設備投資計画割合（25年5月時点）の51.9%を下回った。中東情勢の悪化に伴う資材不足や価格高騰などで設備投資を見送る動きもみられた。

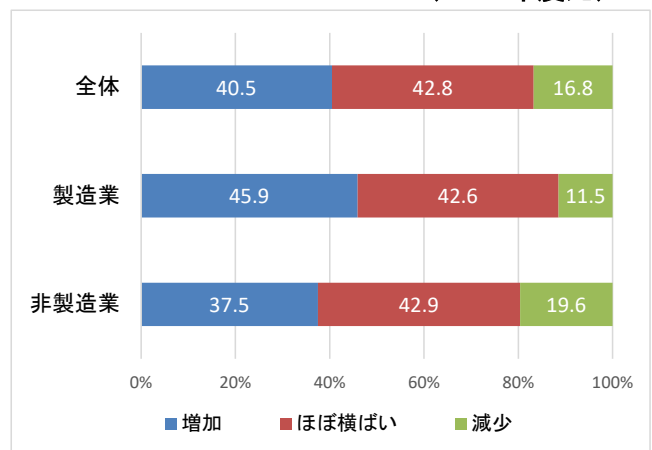
一方、26年度の設備投資金額の見込みについては、25年度と比べて「増加」が40.5%、「ほぼ横ばい」は42.8%となった。

26年度の設備投資内容をみると、製造業、非製造業ともに「更新・維持」がもっとも高いが、製造業では次いで「生産能力の増強」（45.9%）、「省力化・合理化、省人化」（42.6%）が高い。非製造業では、次いで「省力化・合理化、省人化」（26.8%）、「ICT・ソフトウェア導入」（25.9%）、「生産能力の増強」（24.1%）が高く、業種問わず、人手不足などへの対応として省力化投資などを図る企業が多いとみられる。

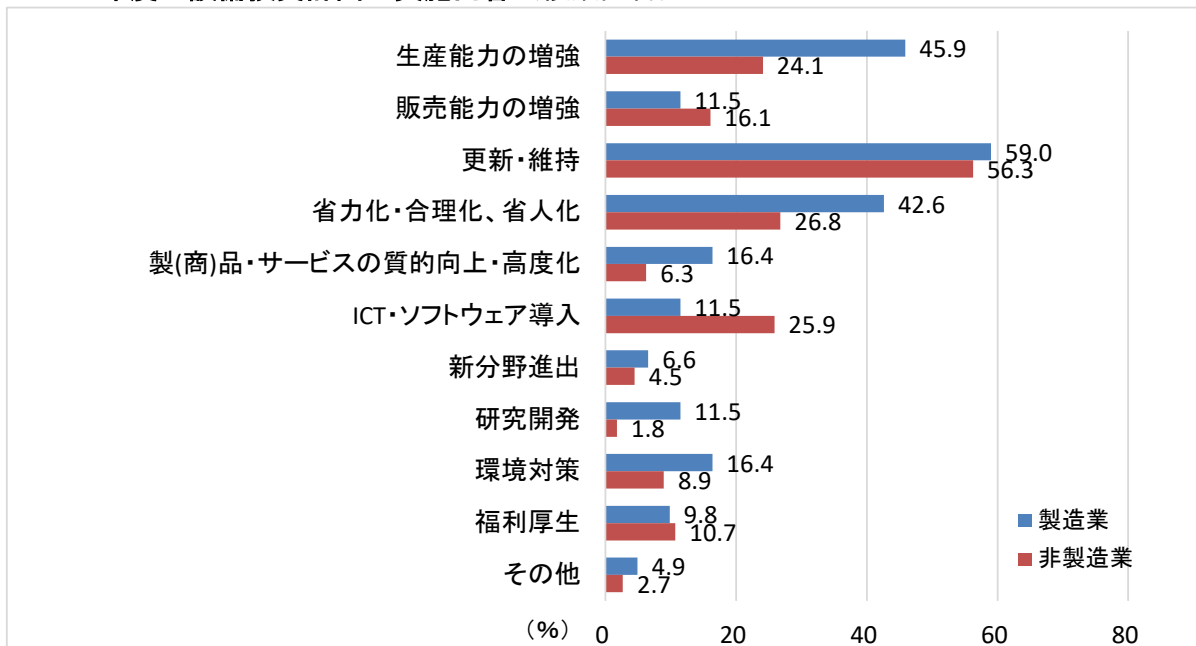
■ 2026年度の設備投資計画額（見込み）



■ 2026年度の設備投資計画額の増減の方向性（2025年度比）



■ 2026年度の設備投資計画の実施内容（複数回答）



以上